

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2019年10月27日号



駅前開発の為に市長が水道局本庁舎を追い出す!?

副市長「駅前には開発可能性はある」

10月17・18両日、市議会です。市長・副市長を相手とする市長総括質疑が開かれました(通常は、交通局とか保健福祉局等、各局別に、局幹部を相手に委員会をやっています)。井上議員の質問のうち、特に水道局本庁舎の移転問題の経過の部分を紹介します。●質問と○市長等の答弁の要旨、◎解説と井上議員の感想を紹介します。



水道局庁舎(アバンティ横)

春、「京都駅東南部地域活性化方針」の審議会答申には書かれていなかったのに、その僅か2週間後の市長による改訂版では「水道局本庁舎の活用の検討」と書き加えられた。その

の意図は何か。○副市長答弁「駅前にはポテンシャル(潜在的可能性)がある。◎解説と感想「審議会答申というものは、八条九条間・竹田街道以東の将来地域計画を大学の先生などに作ってもらったことです。そのあとから、市長部局が書き加えたのです。本庁舎は、京都駅八条口のアバンティの東側にあります。●はたしてと言うか案の定と言うか、その後、本庁舎の西洞院十条下の現資材置き場への移転計画が発表された。副市長答弁は、将来の



盛大に、秋まつり開かる

10月20日(日)、好天のもと、西九条春日公園で、恒例の「秋まつり」が開かれました。井上議員も参加し、挨拶させていただきました。歌や踊りを鑑賞し、話し合ったり笑ったり、楽しい一日でした。仲間は多いほどいろんな話もできる。親睦を深め、明日への英気を養いました。



第19回京都高齢者大会(10/19)

また市長は、他の議員の質問に、要旨、次のようにも答弁。市長「10年間、景観政策にぶれずに取り組んできた。そこで、10年経ったの総括。景観政策の理念を生かしながら、生かせる空間は新たなスタート台に」。

また市長は、他の議員の質問に、要旨、次のようにも答弁。市長「10年間、景観政策にぶれずに取り組んできた。そこで、10年経ったの総括。景観政策の理念を生かしながら、生かせる空間は新たなスタート台に」。

市長「今後は空間を生かす」

事実上、景観政策の放棄?

開発にあてるから出ていってもらうことにした、と言っているに等しい。○現庁舎の活用方法は、今後、開発事業者に提案してもらおう予定。◎要するに、市外資本を呼び込んでホテルや商業施設、テナントなどにしようということなのではようか。この附近では、併せて、規制緩和が進められていきます。大手に一等地を提供するために、市民の命の水の皆本庁舎までをも「立ち退かせろ」という経過が明らかになりました。

◎井上議員の感想「10年経ったので、今後は「空間を生かす」、即ち高いビルを建てる方向へ転換するとの宣言。ここ数年、実質的に景観政策を踏み越えてきた個々の改悪を、今後は全面展開するとの決意表明。事実上、景観政策の放棄?」



願い叶える京都市政へ

10月16日、左京区岡崎のみやこメッセにて、来年早々の市長選挙に向け、「こんな京都にしたいなあ市民のつどい」が開かれました。保険料の値下げ、安心の医療・介護へ、中学校給食の実現、路地奥の民泊はいかがなものか、等々、様々な要求が出され、市政転換へ、みんなで決意を固めました。

